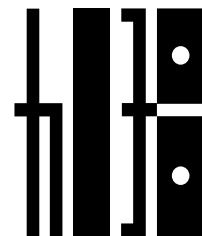


KASHIMO PAPER

June 2021

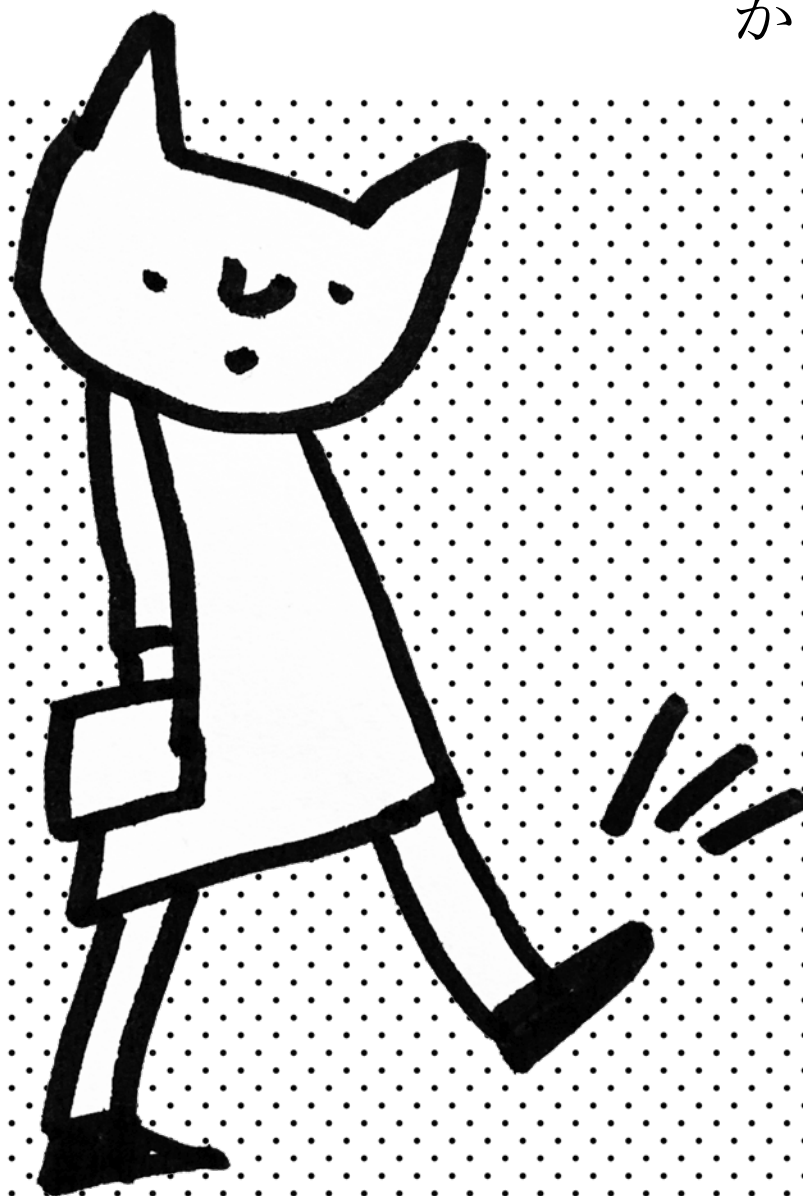
Vol.194

monthly issue.



かしも通信

SINCE 2005



特集 かしも木匠塾30周年

10年愛／かしも通信富山支局 善田奈緒特派員



木匠塾30周年 書籍化進む

加子母

富山



10年愛



ぜんだなお 1980年生まれ

2002年、大学OBの方の紹介で粥川眞策村長と出会い「山や木にも一つ一つ顔がある。」という言葉に惚れ込み、直談判。卒業後、村役場の臨時職員として拾ってもら。木々に携わる仕事がしたい、というなんともあやふやで中途半端で、そのくせ気だけ強い厄介な私が、突然飛び込んできたにも関わらず、役割、居場所をつくってくれた加子母。

そこでの10年間で、私はヒトが好きになった。そして、加子母の方たちの根っこにある「継ぐ・繋げる」が骨身にしみてくるうちに、自分のルーツを考えるようになる。

2012年、先祖代々引き継がれてきた田畑と家を次の代へと繋げられたらと、加子母を旅立つ決意をし、父の生まれ故郷である富山県へ移住。畑はほぼ、お猿さんに占拠されているが、四人の子どもにも恵まれ、海と山の幸が豊かな富山で、楽しい暮らしを絶賛発掘中(笑)

この原稿を書くうちに、もうそこにいるかのように、加子母の空気が蘇ってきた。手入れの行き届いた清々しいヒノキ林、深い豊かさをたたえる木曾ヒノキ備林、牧戸の山桜は元気だろうか。ドウドウと流れる乙女溪谷。。。『加子母に行きたい。』
口にするとたん、ポロポロ涙が溢れてきた(かなりお酒が入っていたせい?!)。言葉にして改めて気づいた。私の根っこはやはり加子母にある。そして今、私はものすごく加子母に会いたいのだと。

か しも木匠塾三十周年という節目に向けて、書籍化の話が進んでいる。

私が関わらせていただいたのはちょうど真ん中あたりか。夏が来ると木匠塾、から始まり、そのうち年間通して頻りに学生たちが来てくれるようになった。今では二地域居住といって、加子母でも暮らしながら学校に通っている学生さんもいるという。なんと羨ましい!

あ あ、加子母のこととなると、つつい感情が先走ってしまう。

話 を戻し、その書籍に、加子母地域の紹介として「木を育てるように人を育てる」というコラムが予定されているのだが、この書籍化への動きこそが、木を育てるように人を育ててきた成果そのものではなからうか。

そんな私も加子母に育ててもらった一人。加子母での十年、旅立つてから十年。遅々として成長しない私だけど、はてさてそれは木曾ヒノキのように目のつんだ良質の木材への成長過程なのか、はたまたこのまま立ち枯れてしまうのか...(笑)
な んて戯言はさておき、加子母の山へ想いを馳せていると、林業家・梅田良作さんを思い出す。

「父祖父曾祖父が植えてくれたこのヒノキの山を、次の代に渡すことが、自分の役割だから。」と黙々と山へ向かう姿が忘れられない。

林 業のように壮大な時の流れとまではいえないけれど、

木匠塾も三十年前に始まった渡合時代のOB・OGから現役世代へと引き継がれている。夏になると、なんやら作りに来て作りっぱなし、と思われてしまっていたこともあったけれど、昨年からコロナにより、建築実習はおろか、加子母に集うことすら出来なくなっているという。それでも、加子母のためには何かできることがあるはずだ!と試行錯誤してくれている現役学生さんたちがいる。

これこそ、加子母の方たちが、木を育てるように人を育ててきた、かしも木匠塾の今の姿なのではないだろうか。

三 十年間、それぞれの時期、色々な立場で参加し、今様々な分野で活躍されている木匠塾卒業生たちが再び集い、今何を思っているのか。

もうワクワクしない!
ああ、それにしても、色白な肌に真紅の節が印象的な木曾ヒノキ、あたたかくて優しい桃色の東濃ヒノキが恋しくてたまらない...♡

わが家のPet!

万賀 田中ユキちゃん 2才



コウノトリ

	2020年度		2021年度	
	男	女	男	女
4月	0	1	0	0
5月	0	0	0	0
6月	1	0		
7月	1	2		
8月	0	0		
9月	0	1		
10月	0	1		
11月	1	0		
12月	0	0		
1月	0	0		
2月	0	0		
3月	3	5	0	0
計				

(令和3年5月14日現在)

アタシの体は真っ白い雪のような白さだから“ユキ”って名前が付けられたのかもしれない。うん、きっとそうなんだわ。岡山県で生まれて2ヶ月になった頃、ご縁があって田中さん家に来たの。女の子が2人いるから、アタシは三姉妹の末っ子になったの。お姉ちゃん達と遊ぶことが大好きで、いっぱいナデナデして貰うとウレシイの。



寒くなると、ストーブの前がアタシの特等席になるの。温かくなって気持ちが良いの。ご主人が印象に残っている出来事は、初めて会った時には、垂れていた耳が成長した今では両耳共ピンと立っている事なんだって。成長している証だね。

わたしかしも vol.59

すてらうと



わたしの洗濯機ある...



わたしの...

あー...



わたしたち...

ポロポロの...



わたしの...

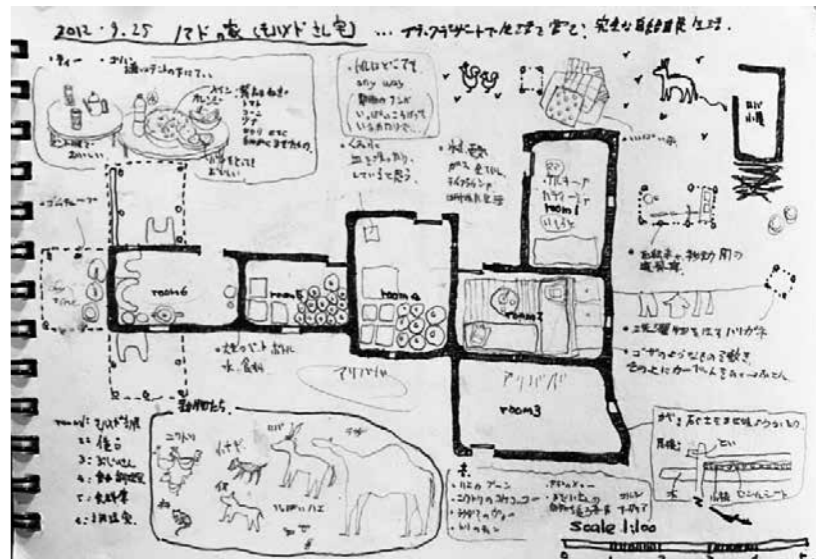
4

佐野智哉のキツキノート

コロナ禍が続き、あまり外出ができない日々が続いています。それでも加子母で暮らしているとそれほど影響なく日々を過ごしているように思います。そんな暮らしを送る中で、ときどき遠いモロッコへ行った時のことを思い出します。

そこは電気・ガス・水道などはなく、周りは広い砂漠に囲まれた荒野でした。ご近所さんの家は目視できるギリギリの

ところに1、2軒確認できる程度。超ソーシャルディスタンスです。そんな場所で双眼鏡を覗きながら楽しそうに、そしてたくましく暮らしていたおじさんが強く印象に残っています。インフラが途絶えようと、社会情勢が変化しようともどこ吹く風。ずっと変わらない暮らしを送っているのだらうと思うのです。当時、双眼鏡から何を見ていたのかわかりませんが、今のような未来を見据えていたのではないかと錯覚してしまう程、不思議な人でした。僕にとって未知との遭遇のような体験でした。



加子母のおいさんから コロナ社会へ

「コロナ、コロナで日が暮れる」という文をこのコラムに載せたのは、確か今年の始め頃だったと思う。その後「まん延防止法」とか「緊急事態宣言」が出されたりして、何となく「もう大丈夫だろう」という気になっていた。今日は5月15日。昨日の岐阜県内の感染者が過去最高の155人だそう。感染拡大が身近に迫って来たことが気になる。貧すれば鈍するで、心に余裕のあるうちは寛容に構えていられても、ちょっとした事が気に障るようになってきた。最近、各地の自治体の首長がコロナワクチンの接種の順番で横から割り込む事が話題になっている。そんな事でも腹が立つようになってしまった。面白い事に割り込んで順番より先にワクチンを打った町長などは、ずるいことをしたという感覚がない。「私は打つつもりが無かったが周りに強く進められた。しかたなくワクチンを接種した。」「私は〇〇病院の理事になっている。医療従事者の一人になるのだから早く打って当たり前だ。」「行政の首長が仕事の出来ない状態になったら、もっと大きな問題がおきてくる。首長が早く打って当然だ。」まあ、いろいろな考え方があるが、いずれも「泥棒にも三分の理」の範疇ではなからうか?さて、あと15日で5月が終わる。オリ・パラの開催まで2ヶ月を切ってしまう。この文章を読んで頂く5月の終わりごろ日本と岐阜県と加子母はどうなっているのだらう。 中切 治

青少年健全育成市民会議 加子母支部

令和3年度が始まりましたが、まだ今はコロナ禍、各地で地震があったりとこれからも気を抜けない生活が続くことと思われます。子どもたちも学校行事や区行事、家族旅行などいろんな事に自由がなくなり寂しく感じます。こんな生活が当たり前になるのでしょうか?これから先もどんな災害や危険なことが起こりうるかも・・・何かあった時にでも、1人でも安全な所に逃げて命を守る強い子どもになって欲しいです。

かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介！食には文化があらわれる。

タケノコと蕨の煮物

5月4日、小郷地蔵様のお祭り。今年は神事だけで残念でしたが、午後地蔵様の中にある円空仏を見せて頂きました。5年越しに会えました。なんていい、優しい顔した円空仏です。地元で昔ながら大切に守ってこられた小郷の皆さんに感謝です。その時に、筍の美味しい料理の話なり、やっぱり昔から煮る蕨が一番美味しい。となりました。円空仏といい、昔からある物を大切にしたいと思いました。筍も米ぬかと唐辛子であくを抜く。蕨も灰をかけて熱湯をかけてあくを抜く。手間かけてゆっくりに料理すると本当に美味しい煮物になります。だしをしっかりとした煮物は絶品です。



材料

- たけのこ
- 蕨
- だし
- 醤油
- 三温糖

作り方

①だし汁にタケノコと蕨を淹れて煮る

加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井やよい ☎ 0573-79-2627

編集後記

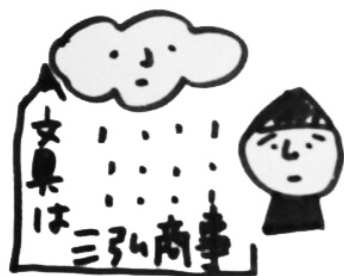
編集長/秦

コロナ禍に漂う「諦めムード」が厄介だ。しかしそんな中、阪神タイガースがスタートダッシュをきめ元気だ。僕が生まれた1964年に優勝し、大学へ入った1985年に優勝。2003年の誕生日前日に優勝を決め、2005年に僕が載った「天声人語」の上が阪神Vの記事だった。そして今年16年ぶりの優勝へむけ、自粛ムードなど吹っ飛んでしまうくらい優勝ムードが出ている。東京オリンピック開催に反対する人が増えて何となく開催中止ムードが漂い、阪神ファンの中にも「オリンピックやらんでもええやろ」という声はあるようだが、理由はコロナがどうこうじゃなく「阪神の方がおもしろいやろ」である。このムードは落ち込んだ経済にとっても救いになるんだろう。だって阪神が優勝しそうな年は、僕も関西人として、とりあえずトラッキーのぬいぐるみとか買ったりしてる。街も何となく明るい。まあ、ムードっていうのは大事だ。

小郷 けいちゃんのこざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

(一財) 岐阜県消防設備協会会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。悪質な消火器の訪問販売にご注意を!

Tel. 79-2285



かしも通信

2021年5月25日発行 No.194

Publisher Hara Yuumi
Editor in Chief Hata Masafumi
Deputy Editor Honma Kiyoko
Editors Taguchi Sachiko
Tanaka Hiroko
Sato Yoko
Sano Tomoya
Fukui Yayoi
Susaki Yusa
Fukui Rie
Correspondent Zenda Nao
Illustrator Honma Kiyoko



かしもっ子だよ全員集合!



お誕生日会

新入園児も少しずつ園の生活に慣れてきた季節です。爽やかな日、戸外で遊ぶ事が出来る日が多く園庭で花や木々を見つける子、砂場や遊具で遊ぶ子、そして虫等生き物を探す子と様々な遊びを見つけて遊んでいます。戸外で思い切り身体を動かして季節の遊びを体験して成長して欲しいと思います。毎月、誕生日会ではお楽しみを用意して一つ大きくなることをお祝いします。皆の前で名前や年齢、好きなことを話したり、お家の方からのお祝いメッセージを読んでもらったり、給食はお楽しみメニューだったりして1年に一度の特別な日を過ごします。「産まれてきてくれてありがとう」その言葉は自己肯定感を育む大切なメッセージです。心豊かに育っていきましょう。



新たな学びが始まる Chromebook (クロームブック)

国の「GIGAスクール構想」に基づき、中津川市では子供一人一台 chromebook (クロームブック) というタブレットパソコンが用意され、卒業するまで貸し出されることになりました。加子母小学校では、5月11日(水)に「Chromebook 貸与式」を行いました。校長先生からのお話を聞いた後、代表児童へ手渡されました。

Chromebookを使うと、知りたいことを自分で調べたり、クラスやグループの子と考えを交流したりまとめたりすることができます。離れている人とつながることもできるようになります。

新たな学びができる素敵なアイテムを誰もが気持ちよく使うためには、約束があります。使う場面や時間を守る、他人を傷つける使い方をしない等です。約束を守り、これから広がる新たな学習に主体的に取り組んでほしいと思います。



加子母・付知子育て支援センター「くるりんぱ」を設けています。感染症拡大防止対応の「くるりんぱ開放日」を設けています。詳しくはこちらからご確認ください。



6月の行事予定

【お願い】現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等が中止や延期、規模を縮小しての開催になっています。下記予定も変更等される場合は十分にありますので、ご承知おください。		
1	火	人権相談所(13:30～15:30) 【小学校】プール開き 【小学校】1～3年歯科指導 【中学校】教育実習(～11日)
2	水	【保育園】誕生日会・節句会
3	木	
4	金	【保育園】ALT訪問 【中学校】前期中間テスト
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	行政相談所(13:30～15:30) がん検診・特定健診(受付午前 ささゆり会館) 【小学校】尿検査2
9	水	【小学校】4～6年歯科指導
10	木	中学1年生加子母研修(8:30～) 2歳児個別相談(受付午前 付知会場) 【保育園】おにぎりの日
11	金	【保育園】避難訓練 【中学校】漢字検定 【中学校】教育実習最終日
12	土	【保育園】保護者会環境整備
13	日	大型・有害ごみ(9～13)
14	月	【保育園】身体測定
15	火	1歳6か月児相談(受付午後 福岡会場) 【中学校】3年生実力テスト
16	水	【中学校】授業参観日(小郷、小利知、二渡、番田、中切)
17	木	【中学校】授業参観日(上区、中区、下区、万賀、角領)
18	金	【保育園】保育参観
19	土	
20	日	不燃・硬質・資源ごみ(17～18)
21	月	
22	火	3か月児健診(受付午後 福岡会場) 【保育園】交通安全教室 【小学校】尿検査3
23	水	農事改良組合長会(19:30～) 【保育園】歯科検診
24	木	区長会(14:30～) 【小学校】5・6年夢先生
25	金	【中学校】中体連壮行会
26	土	【小学校】授業参観 【中学校】中体連市内大会1日目
27	日	【中学校】中体連市内大会2日目
28	月	【小学校】市の研究会 下校 12:50 【中学校】振替休業日
29	火	
30	水	

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

新型コロナワクチン接種のお知らせ③

■ワクチン接種の予約

予防接種は、特設会場で行う「集団接種」とかかりつけ医療機関で行う「個別接種」の2種類があり、どちらかを選択できます。集団接種と個別接種では予約方法が異なります。詳しくは接種券に同封の案内をご覧ください。

※医療機関へのお電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

■ワクチン接種の会場の確認や予約

中津川市ワクチンコールセンター
☎0573-65-5100

☎広報なかつがわ6月号20ページ参照



中津川市
ホームページ



ワクチン接種の情報はこちらに順次、お知らせして行きますのでよろしくお願ひします。

高校生バス通学補助制度 補助金の申請を受け付けています

中津川市では、高校生のバス通学への補助金制度を実施しています。令和3年度の申請を受け付けていますので手続きがお済みでない方は、お早めにお申し込みください。

◆対象：高校へのバス通学定期券(現金・回数券等は不可)

◆申込期限：令和4年3月18日(金)

◆詳しくは、中津川市役所定住推進課、加子母総合事務所へお問い合わせください。

図書室だより

【おすすめ図書】

■三体(著 劉慈欣 訳 大森望、光吉さくら、ワンチャイ)

物理学者の父を文化大革命で惨殺され、人類に絶望した中国人エリート科学者・葉文潔。彼女の絶望が、すべてのはじまりだった。翻訳書として、またアジア圏の作品として初のヒューゴー賞長篇部門に輝いた、現代中国最大の衝撃作。

■いぬほん 犬のほんねがわかる本(著 道雪葵 監修 今泉忠明)

どこにでもいるふつうの家族とどこにでもいるふつうのワンコのありきだけどかかけえのない幸せな日々。…から見えてくる、犬の真実とは!?あるあるマンガで学ぶ犬のきもち100問100答。

■小さい林業で稼ぐコツ 軽トラとチェーンソーがあればできる(編 農山漁村文化協会)

「山は儲からない」は思い込み。自分で切れば意外とお金になる。チェーンソーの選び方から、安全な伐倒法、造材、搬出の工夫まで、「小さい林業」で稼ぐコツを解説する。林業用語さくいんつき。

■国立天文台教授が教えるブラックホールってすごいやつ(著 本間希樹)

時代はもうSFを超えている。現在構想されている壮大な未来プロジェクトから乗り物、家、エネルギー、農業、医療や暮らしのアイテムまで、大人も知らない驚きの未来世界を迫力のビジュアルとともにわかりやすく解説する。

■おしりたんてい ププっおどろぼうあらわる!(さく・え トロル)

ワンコロけいさつしよもお手上げの、世間を騒がす謎の存在「怪盗U」から宝を守るため、どんな事件もププっと解決するおしりたんていが動き出す。はたして、勝つのはどっちだ。なぞとき絵本シリーズ第5弾。



加子母の人口と世帯数(令和3年5月1日現在) 世帯数:965世帯 男:1,294人 女:1,340人 計:2,634人